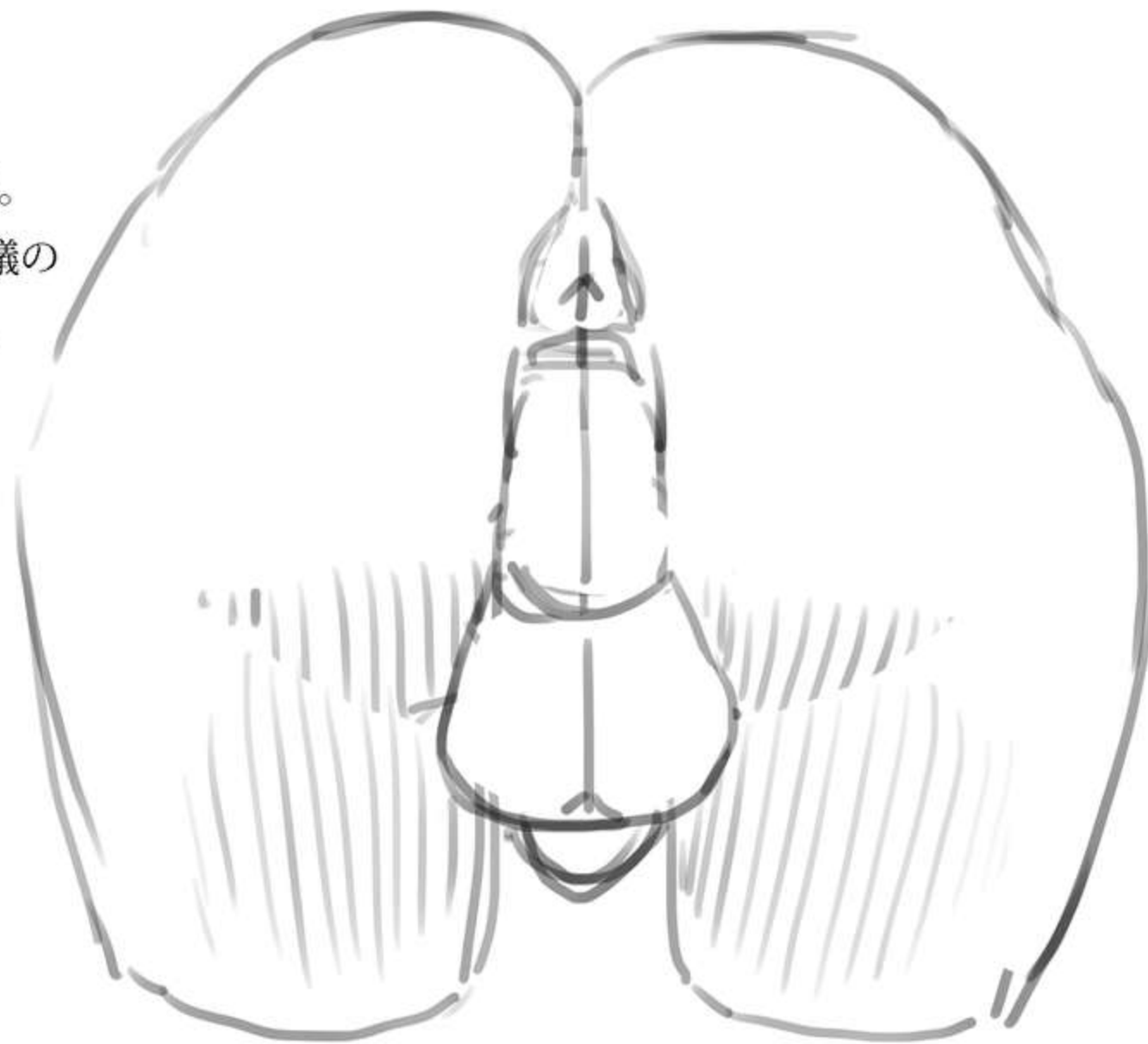
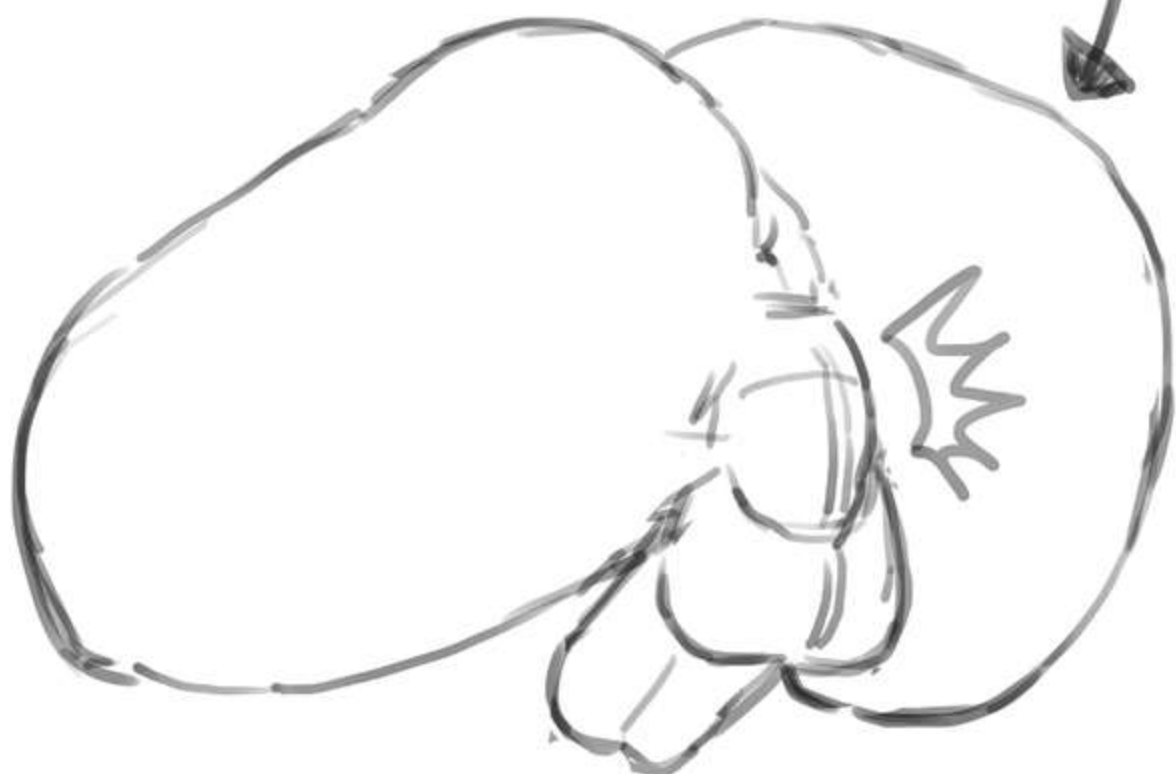


尻を突き出したときはこんな感じ。
肛門からキンタマにかけて通る「蟻の戸渡り」は男女共に性感帯ですよ。



勃起するところも固くなるよ。
みんなそうだよ。たぶん。



陰囊の延長にあるところなので、サイズ
によってはわかりにくいところですね。
触れば固くなっているのはわかるはず。



チンコの上にすこし脂肪がのるようにするとリアルですよ。



人により後ろから派手に袋が見えます。



勃起してないときは竿とキンタマを両方押し込んで隠せます。みんなそうですよ。



タマはももの内側にかくれる



この辺はフェチが多そう。

太るとこの部分が大きくなって竿が埋没。結果ちんこが小さく見えます。

7. しわしわ

ここからは大人の事情で抽象的な説明になります。
ディテールの説明を抽象的に行うとは皮肉ですね。
まずはシワについてです。

ちんこに使われるシワは服ほど複雑でないし、
そんなに難しくはありませんよ。

①



わっかを用意して…



一箇所持ち上げる (完)

②

①のわっかを筒に装着する。



③

あとは亀頭を
くっつけば完成。



もちろん服の皺にも応用できますね。

下の図のようにアナルから玉袋に至る蟻の戸渡りのシワでも個性を表現できます。



玉袋は新鮮さを表現するためツルツルにしたり、またシワシワにすることで禍々しさを表現できます。



ちんぽの描き方はここまでおしまいです。
あとは自分の好きなように、日々練習して良いちん
ぽをたくさん描きましょうね。

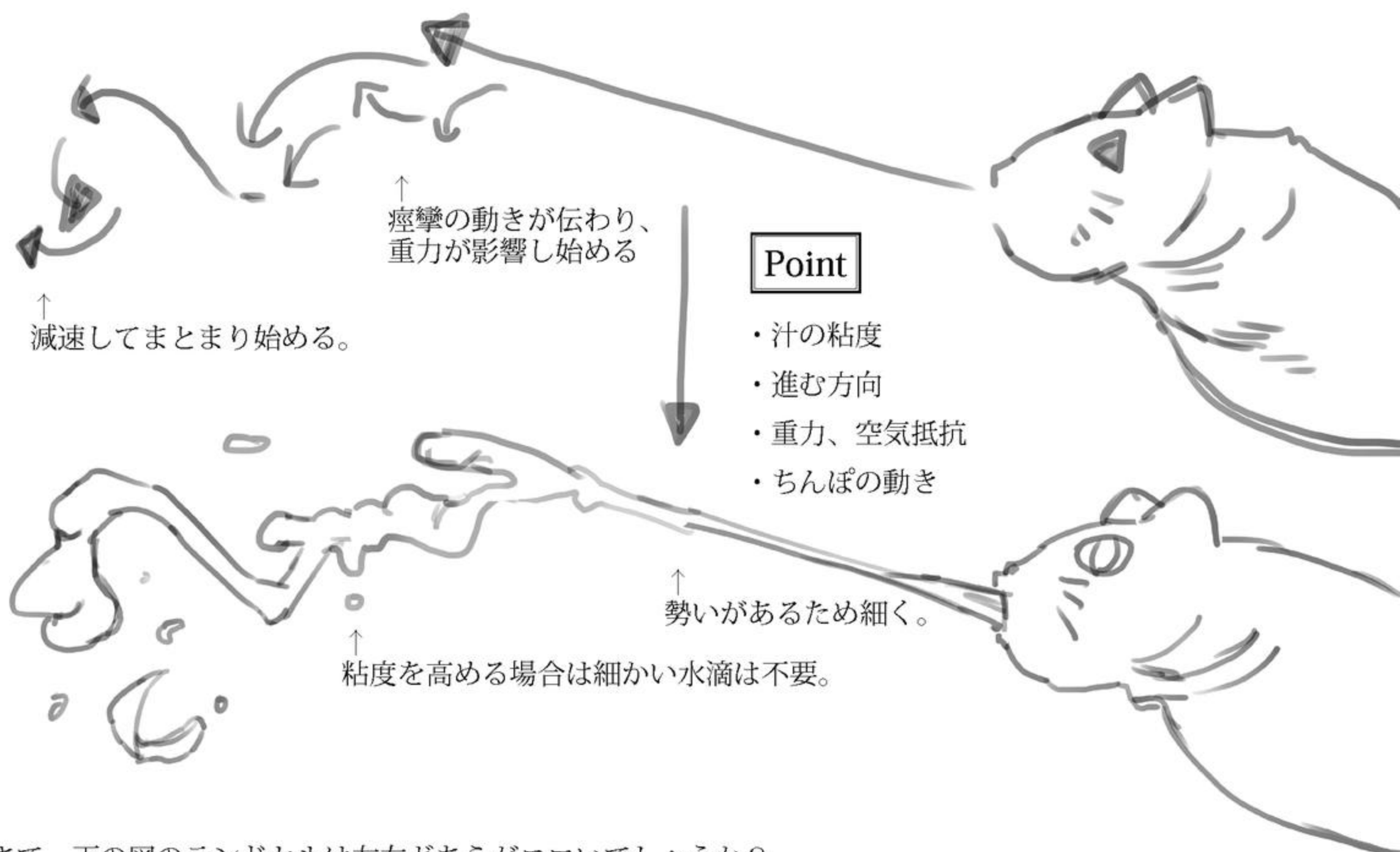
おまけ

正確にはちんぽの描き方ではありませんが、大切なことなので記しておきます。

11. 汁

空中での動きは、射精時の痙攣などを考慮して描きます。

力の方向や粘度をもとに矢印を描き、それをアタリとして精液を描いてゆきます。

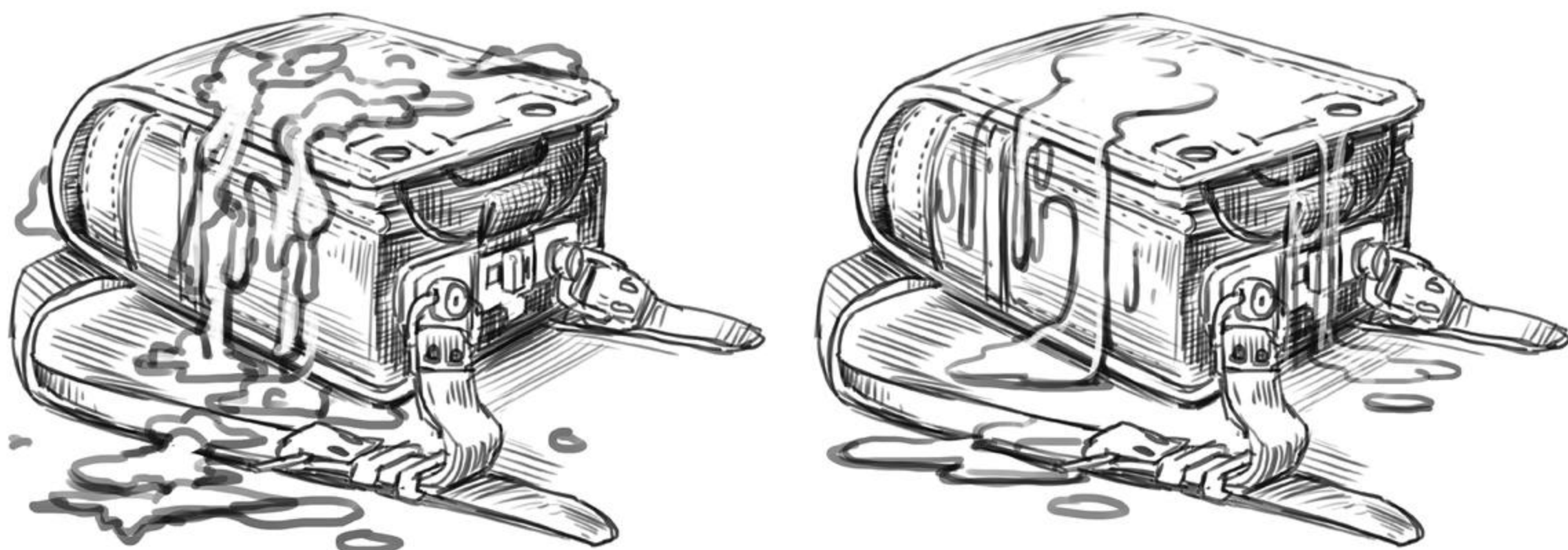


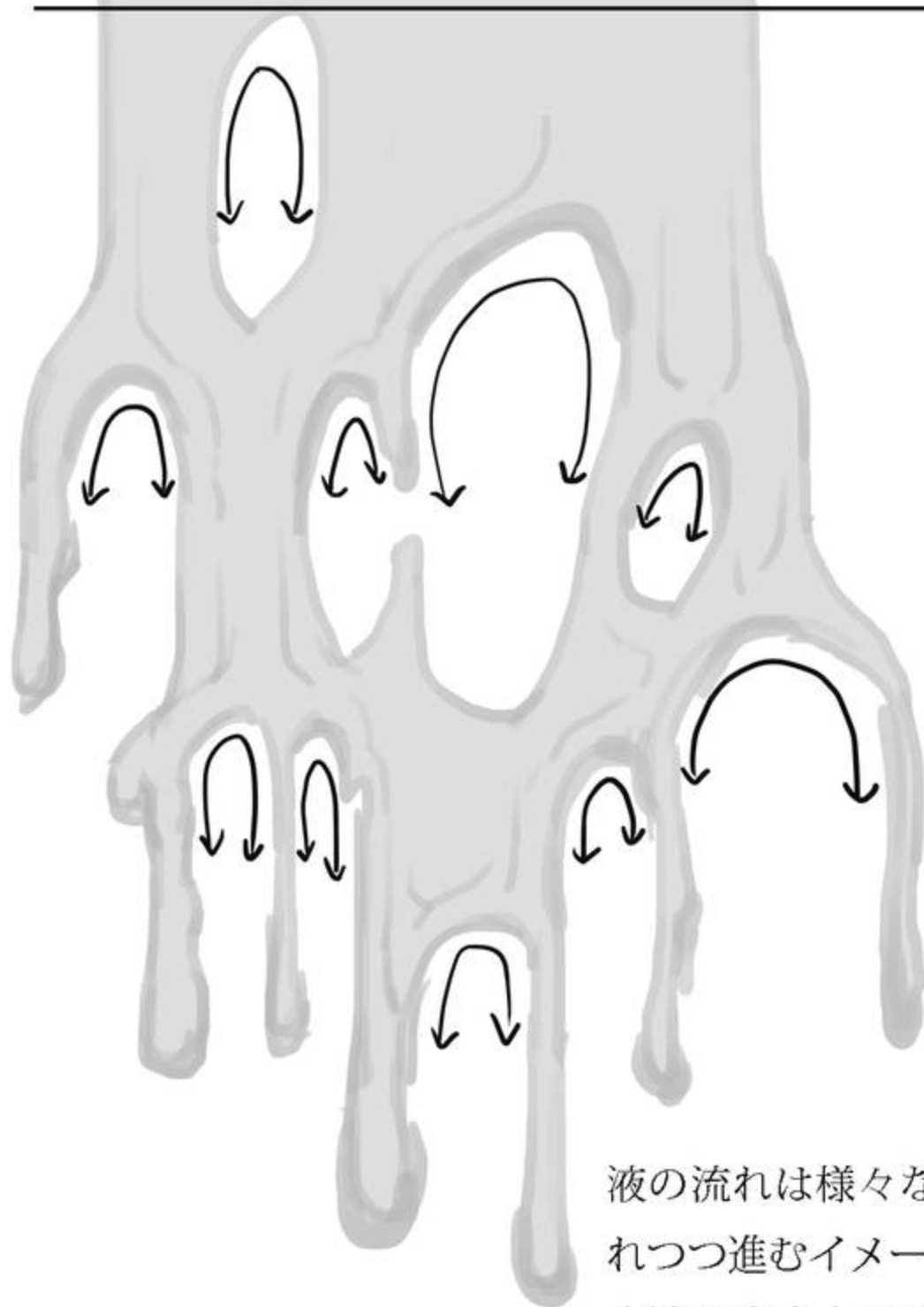
さて、下の図のランドセルは左右どちらがエロいでしょうか？

もちろん左です。

ぶっかける精子はダメになるほど濃ゆく描くことで精子の濃度すなわち^{はらませりよく}孕力を高く表現できます。

精力を強く描くためのケレン味は、それをぶつける対象をよりエロく強調します。





液の流れは様々な大きさの円にせき止められつつ進むイメージで。
水滴が出来上がり始める下部ほど影が濃くなります。

精力を表す汁はいくら出しても良いですね。

実物をモチーフにスケッチするのも良いかもしれませんが、体力と衛生面についてはおすすめできません。

代わりに木工用ボンドや画材のクリアタルゲルが良いですよ。

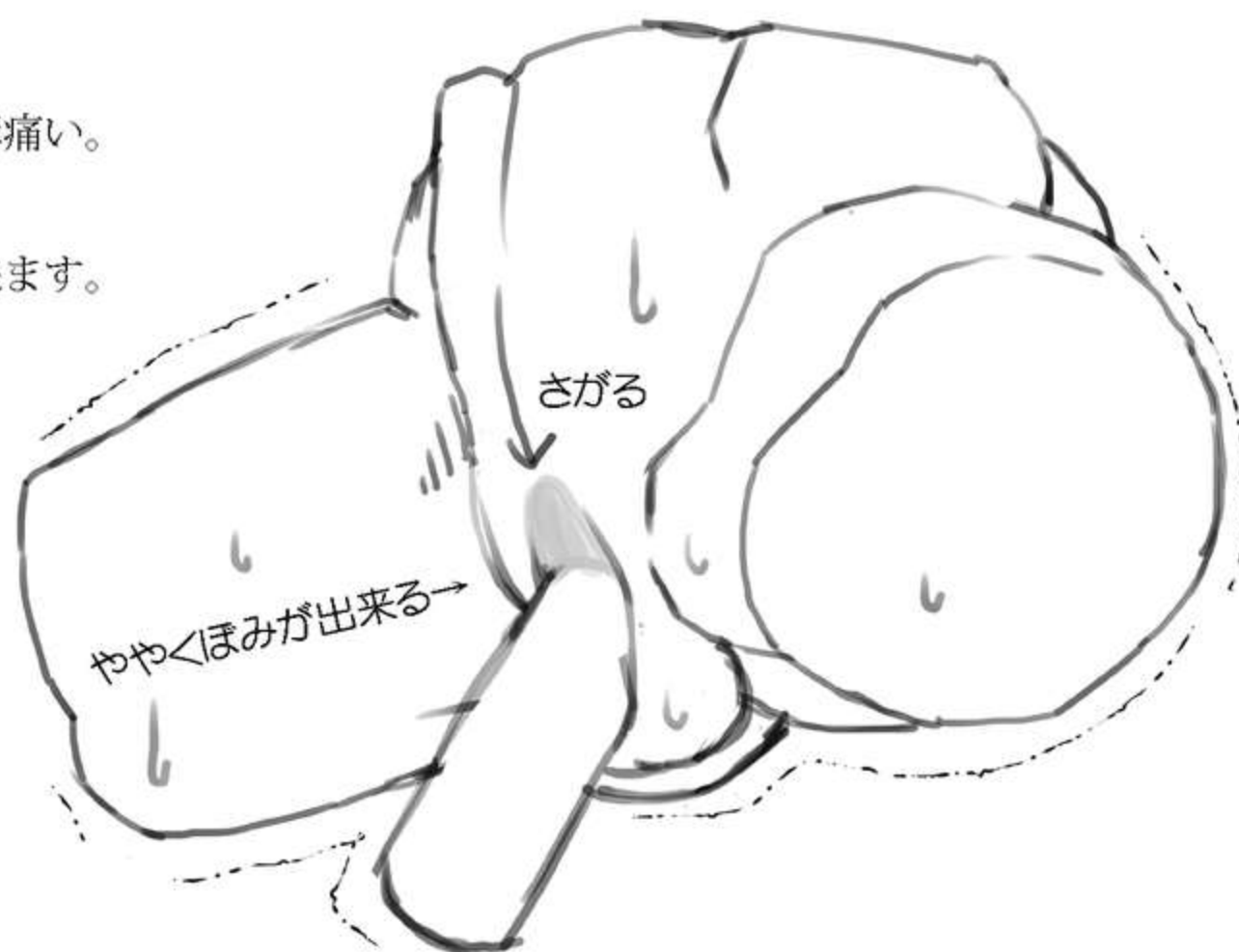


12. 可動域

無理すれば右の図くらい動きます、結構痛い。
動きの支点は肛門の少し前から。
なので恥骨の下部分はややくぼみ出来ます。

…もちろん過度な力を加えると折れますので注意。

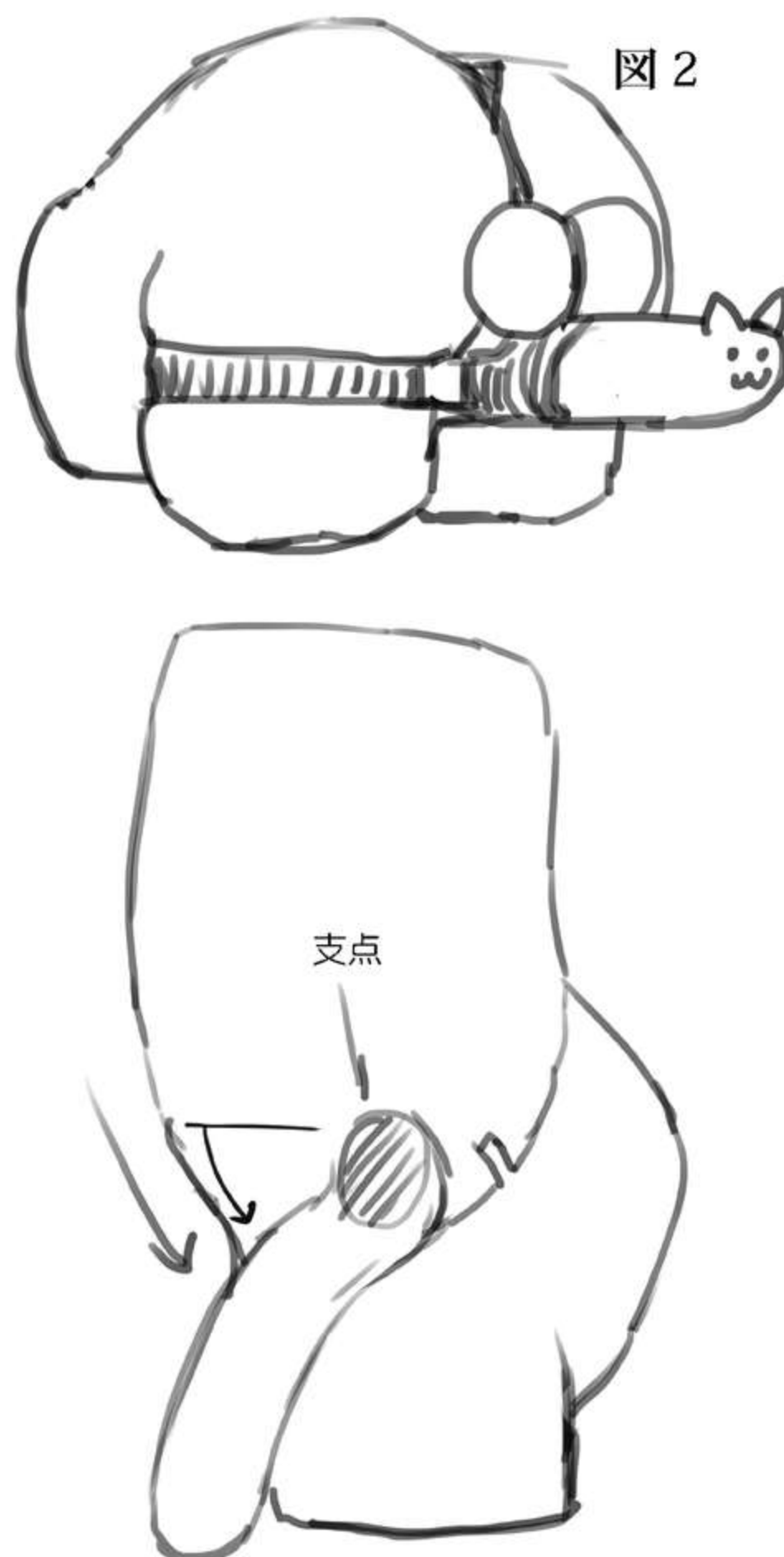
”陰茎折症” 検索しないように。



でも、図2のような玩具が売ってるくらいですし、可動域なんて遠慮せず、かなり自由に描いて良いと思います。
正しさよりも描きたい気持ちに正直になる事のほうが重要ですね。



横はわりと動きますね。



13. 玉袋の動きと描き方補足



図1 玉袋の接合部。コレを意識すればシワが描きやすい。

キンタマ、袋の中にうずらの卵サイズのスーパーボールが入っているイメージであれば、ほぼどのような描き方をされても問題ありません。躍動感重視でケレン味あふれる描き方をすれば持ち主のヤル気、性欲が表現できます。

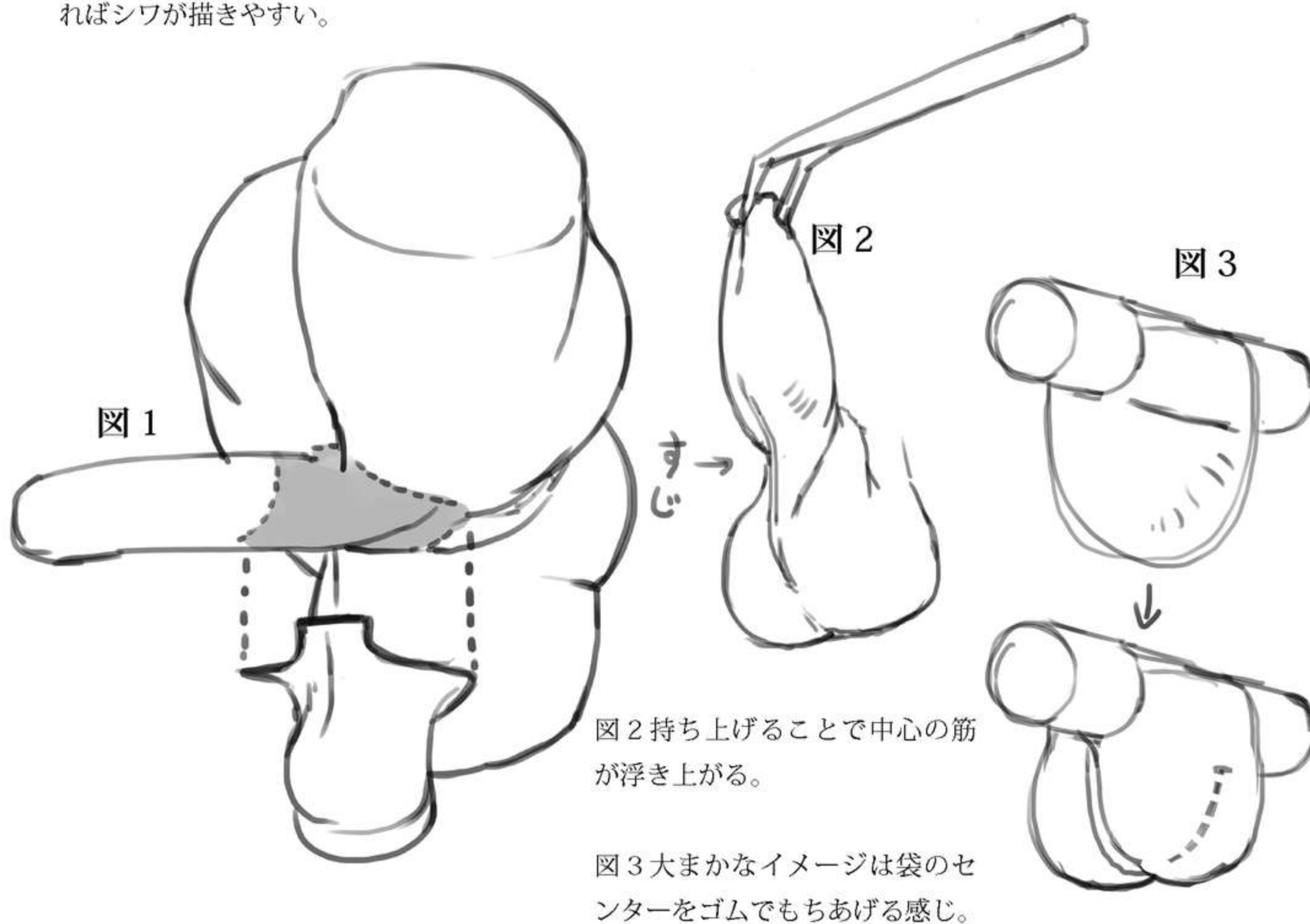


図2 持ち上げることで中心の筋が浮き上がる。

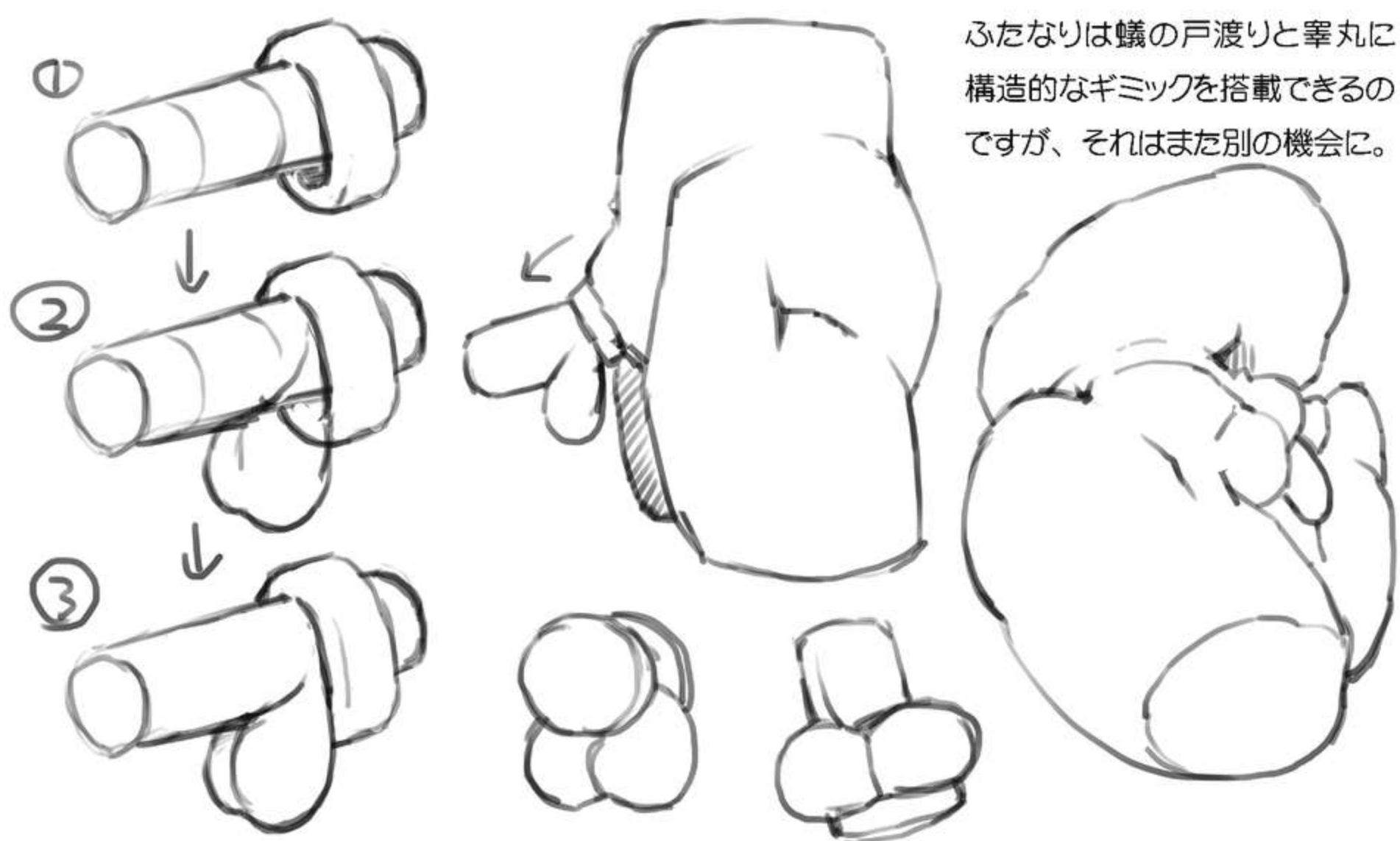
図3 大まかなイメージは袋のセンターをゴムでもちあげる感じ。

14. コックリングとマンダリ返し

勃起時間をコントロールできることから成人男性の8割が使用していると言われていないコックリング。使い方によっては首輪と同様に主従関係を表現できる便利なアイテムですね。



前方にイチモツがまとめられるため、体制によってはアナルと膣の戸渡りが強調されます。恥ずかしい。

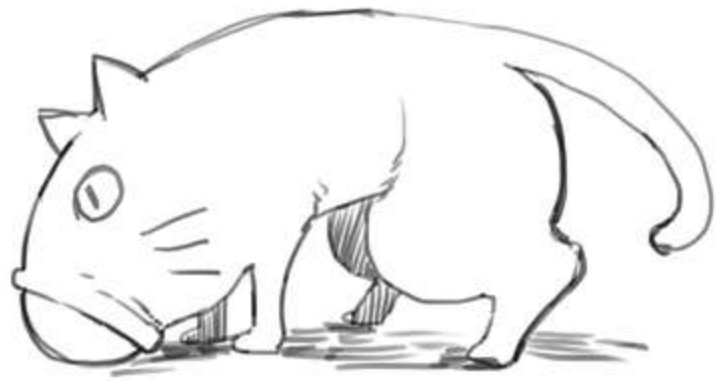


リングでタイトにまとめるため、シワやたるみなどをおさえてシンプルに描くことでシズル感が出ます。

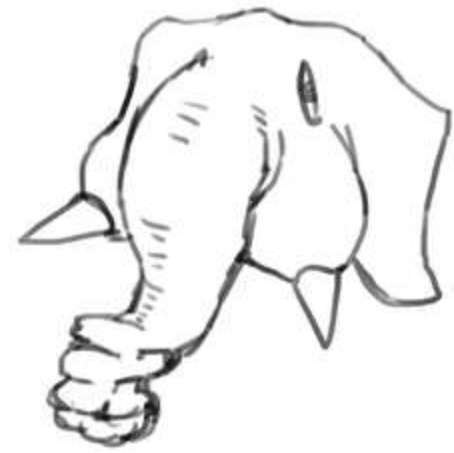


おまけで主観からみたおペニス。これにパースをキツめにかけてると自撮りっぽくなりますよ。

15. おまけのおまけ



ちなみに真性包茎は、亀頭の直径よりも皮の出口が小さいせいで剥けないことを言います。



仮性包茎は皮が余っているが、剥こうと思えば剥ける状態のことを言います。病気じゃないよ落ち込まないで。



カントン包茎は亀頭の根本で皮が首を締めてる状態です。さっさと病院へ行こう!! 亀頭が取れることもあるぞい。



射精後は結構な割合で尿道に残る。

残ったままだと、乾いた後パンツ脱ぐときに地獄を見てしまいます。

亀頭とパンツがくっついて、デリケートな表面の皮ごと剥がされるのです。

射精すものを射精したら亀頭ではなく、肛門手前・玉袋後ろの蟻の戸渡りから、尿道にかけて残精液を絞り出す作業の描画は、キャラクターの射精後のちんこを思いやる優しさと事情の理解を表現できます。



ちなみにキンタマと皮は肘や膝と同じくつねっても痛くないんですよ（限度はあります）。

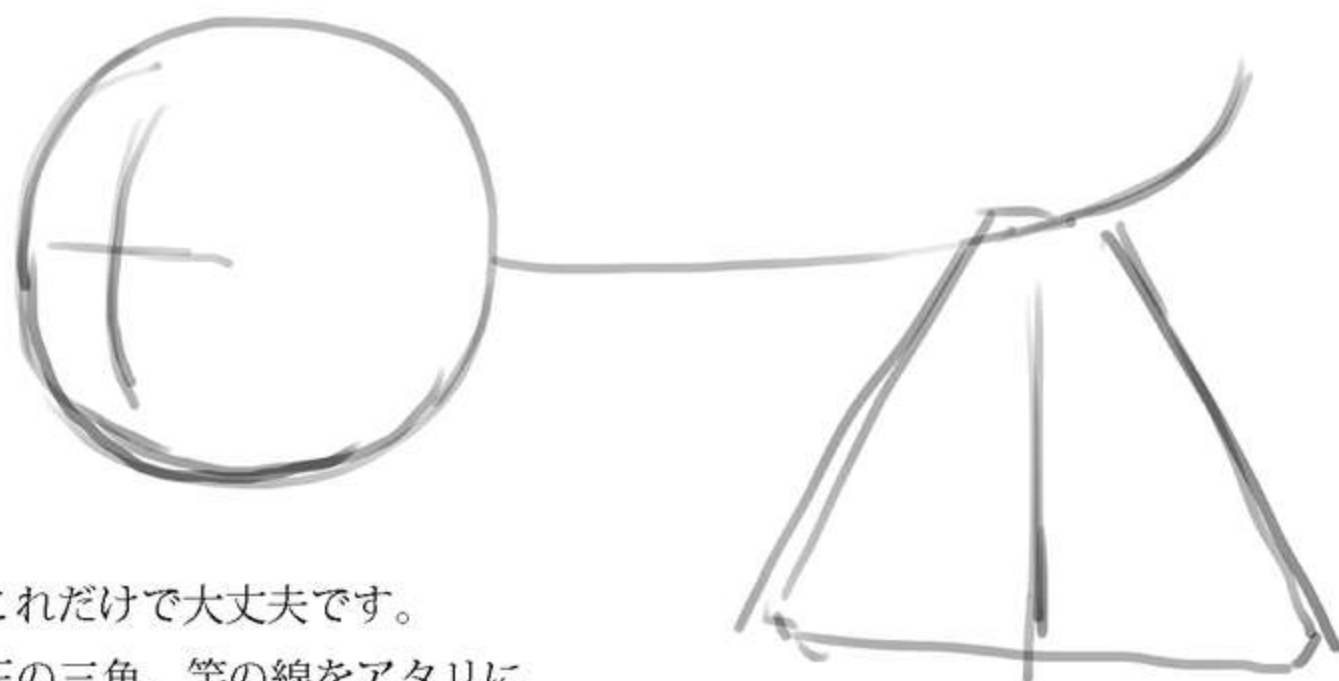


基本編

1. 基本はアタリから

はやくちんぽ描きたいですね。

でもそんな気持ちを抑えてまずは基本となる形をアタリとして描けるようにしましょう。



……って、たったこれだけで大丈夫です。

この亀頭の丸、金玉の三角、竿の線をアタリにして基本的な形を書き込んでゆきましょうね。

はじめから全て描き上げようとするより、シンプルな形から始めたほうがいろいろな角度で自由に描けるようになりますよ。



たったこれだけの情報でも、人物のポーズが伝わりますよね。



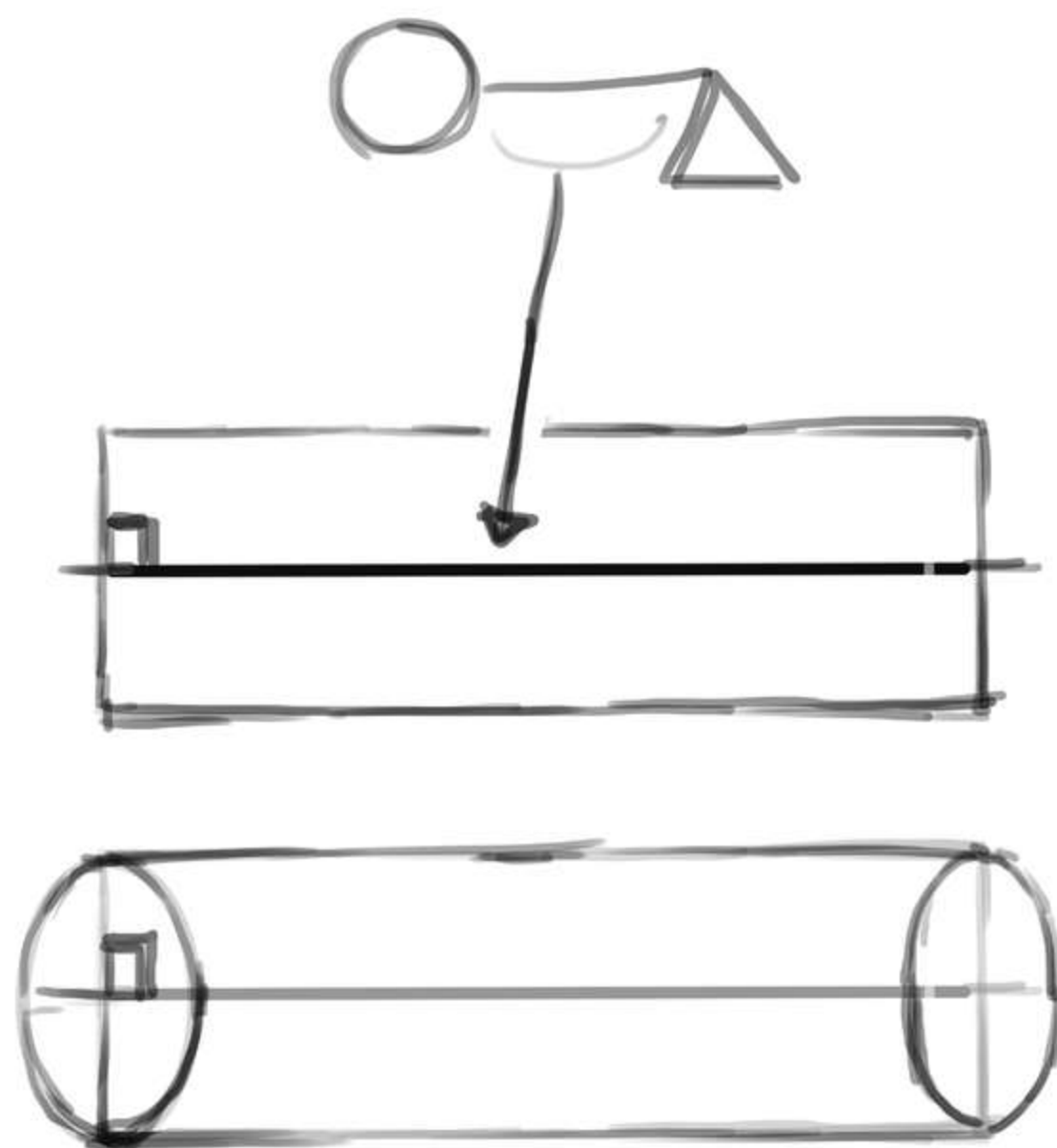
ちなみに私は、後ろからドカンとぶら下がるちんぽがふたなり限定で好きです（どうでもいい）



2. 筒！

基本はまだ続く……次は竿の描き方だよ。

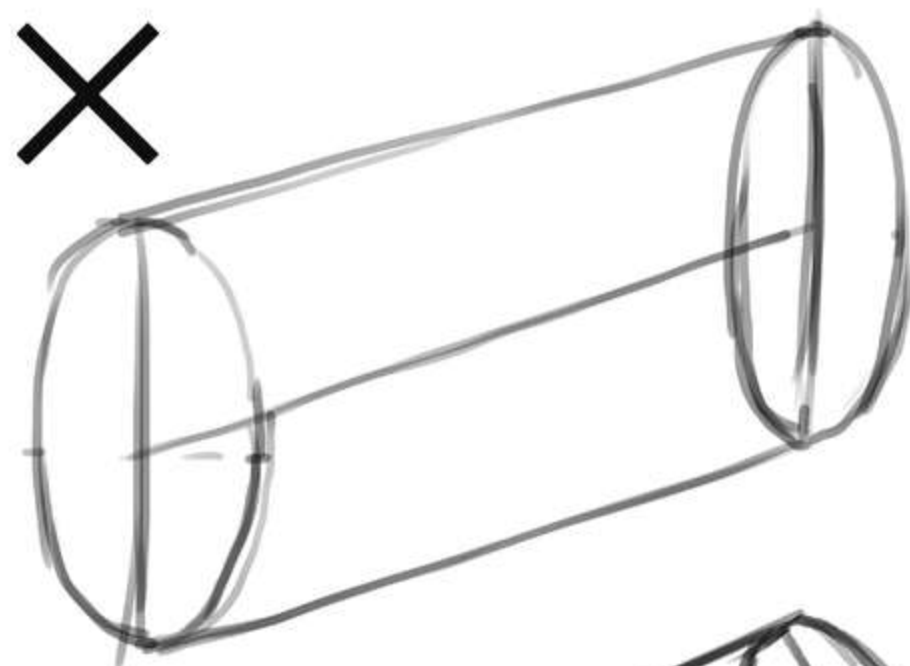
簡単そうで案外見落としがちな筒の描き方を紹介しますね



丸と三角の間にアタリで引いた線を中心に長方形を描く。

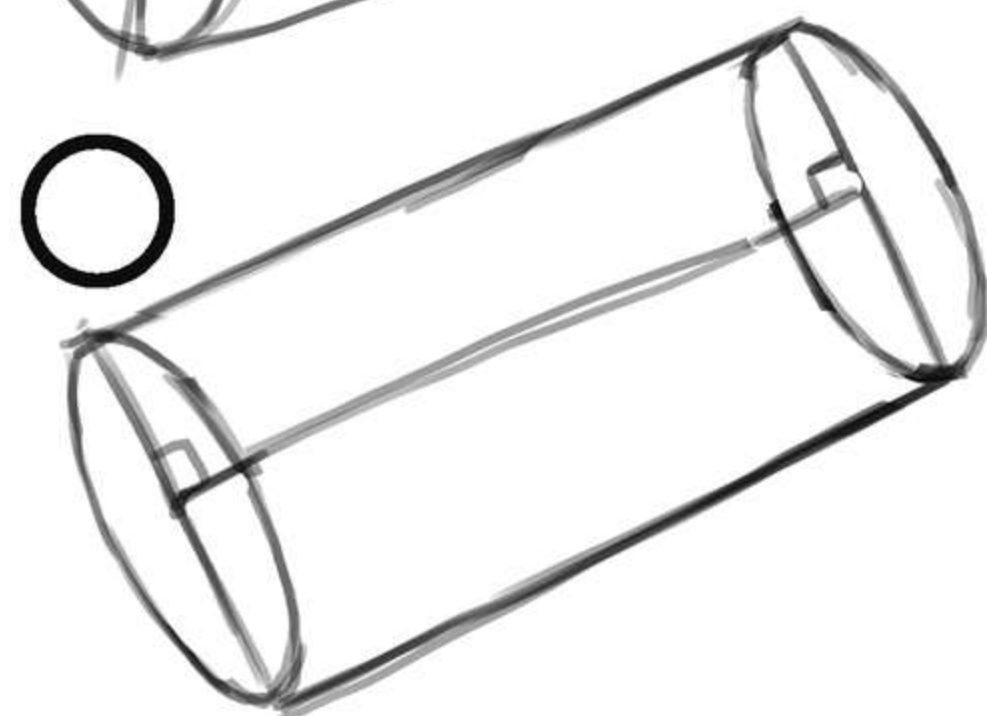
これはどんな角度でも同じ。

中心の線に対して直角の線が直径になるんですよ。



←これはだめな例。

潰れた円筒になってしまう。



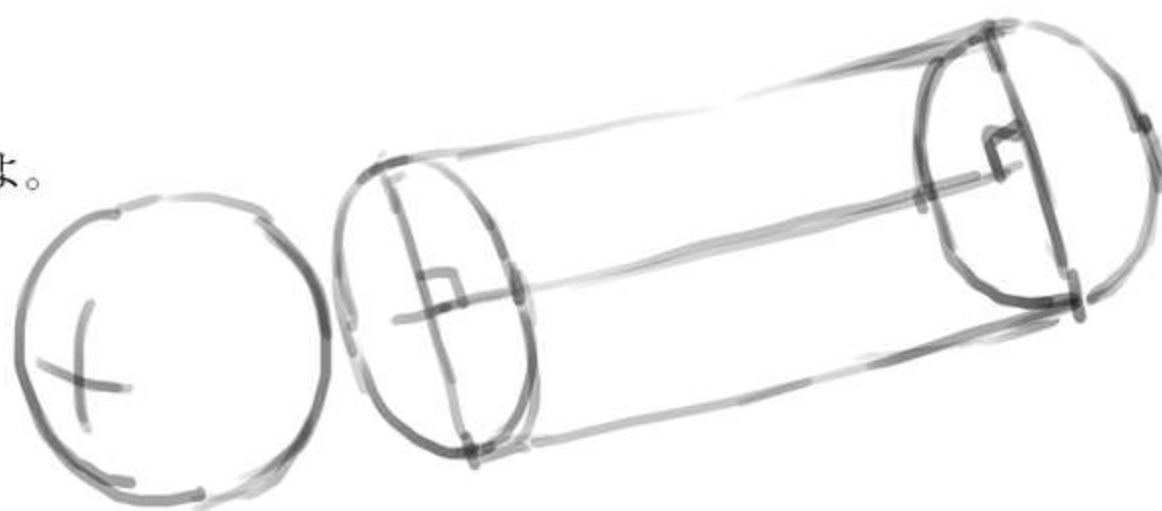
←直径と中心線は直角。

これで正しい形が描けますよ。

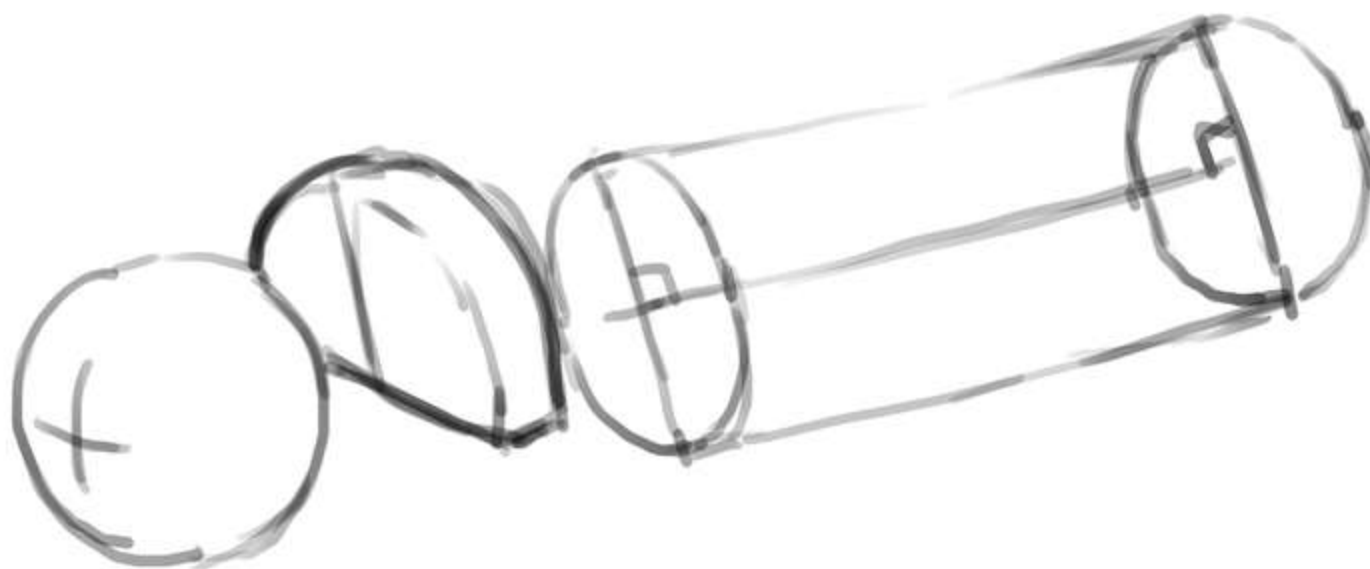
3. 亀頭！

複雑な形をしています、
シンプルに考えれば難しくありませんよ。

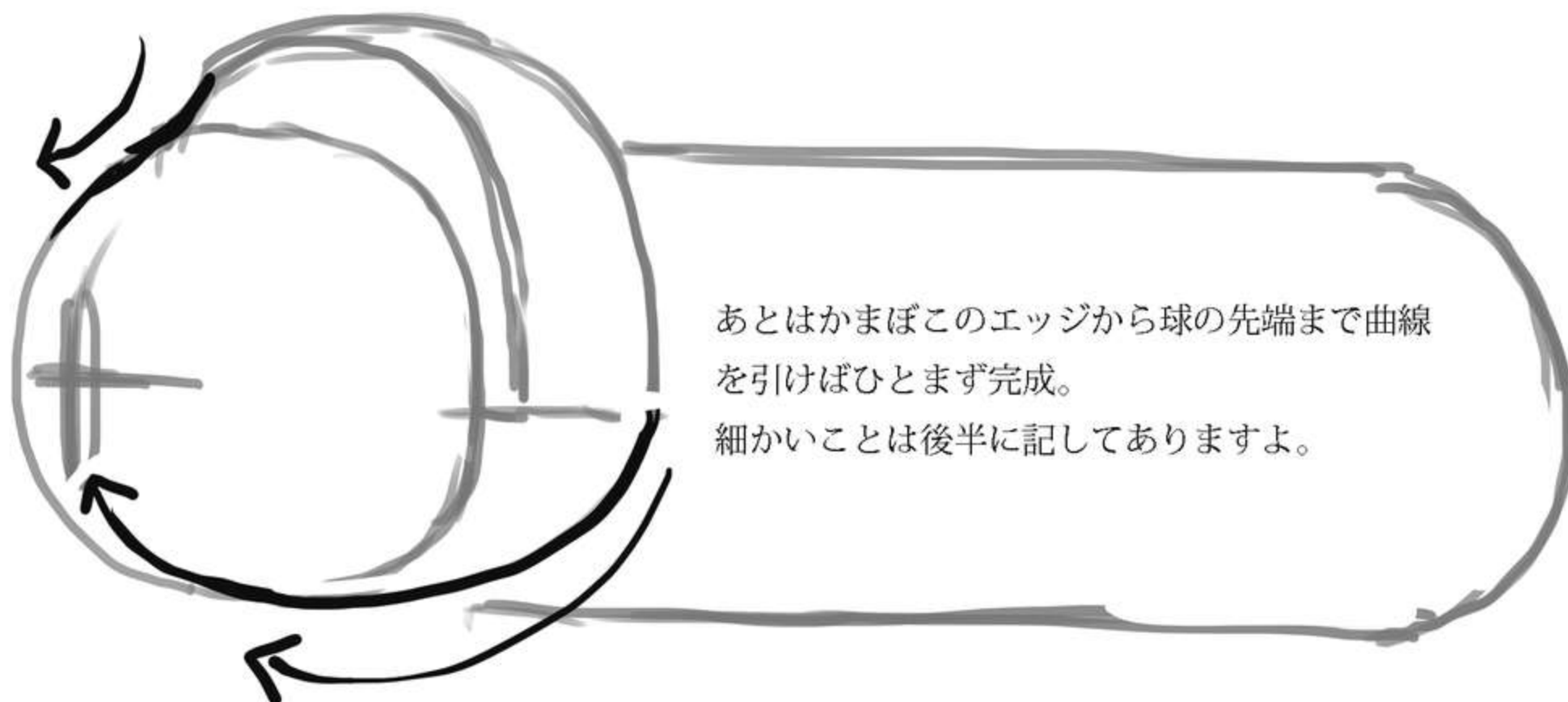
まずは先程練習した筒の先に直径
が同じくらいか小さめの丸を描く。



2つの間に直径が筒よりやや大き
めのかまぼこを配置します。

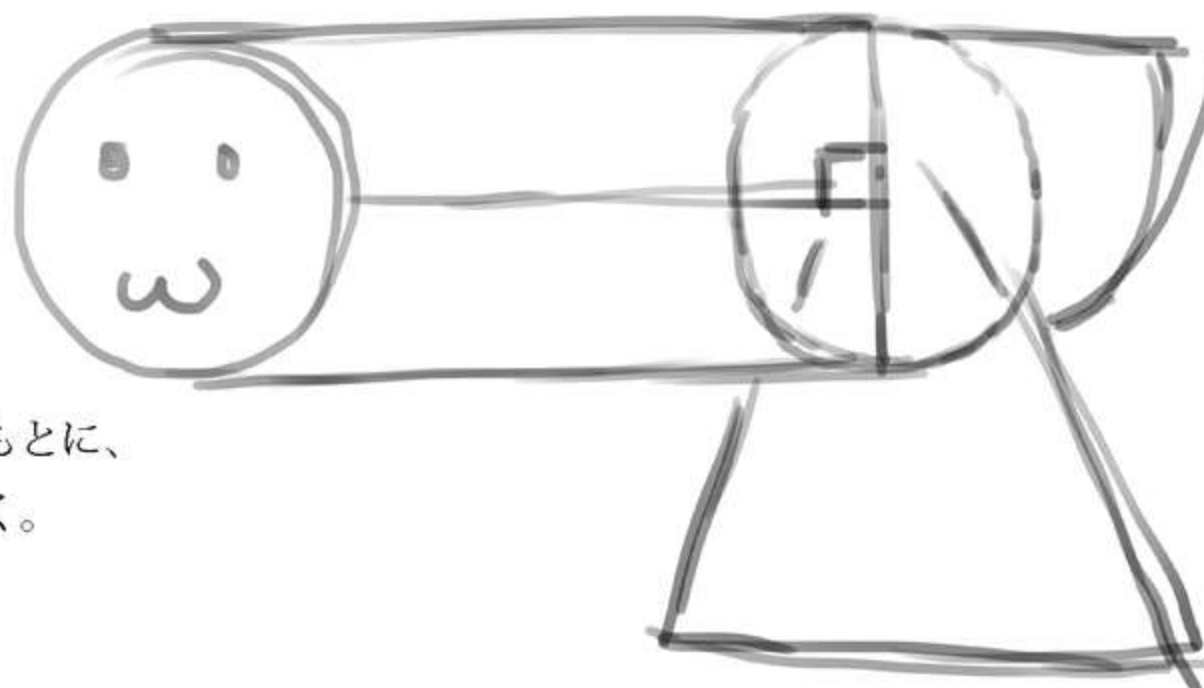


合体

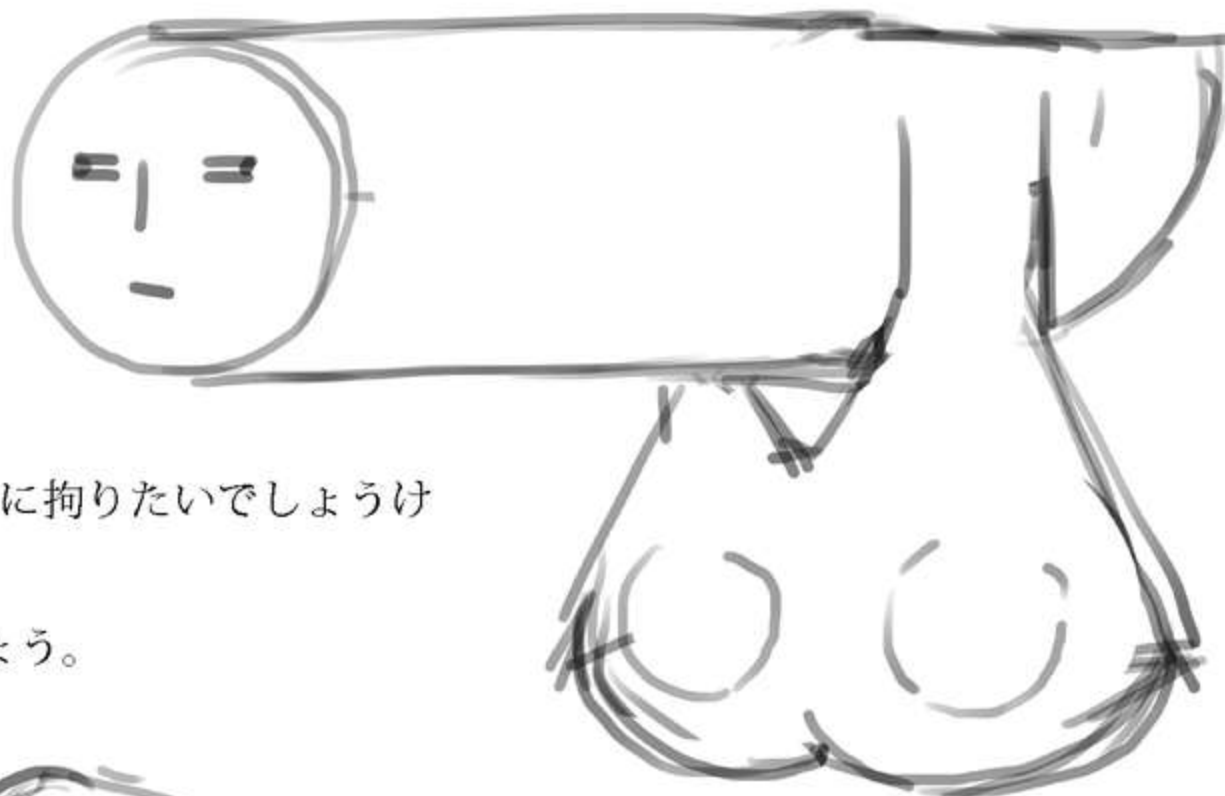


あとはかまぼこのエッジから球の先端まで曲線
を引けばひとまず完成。
細かいことは後半に記してありますよ。

4. きんたま！



筒の中心を頂点に描いたアタリをもとに、
コンビニ袋をぶら下げるように描く。



シワや体への付き方等ディテールに拘りたいでしょうけど、それはあとで。
まずは基本的な形から練習しましょう。



性器隠蔽をしなくて良い所なので、好きな人は好きな角度から好きなだけ書き込みができるよう練習しよう。

左右違い

冬

夏

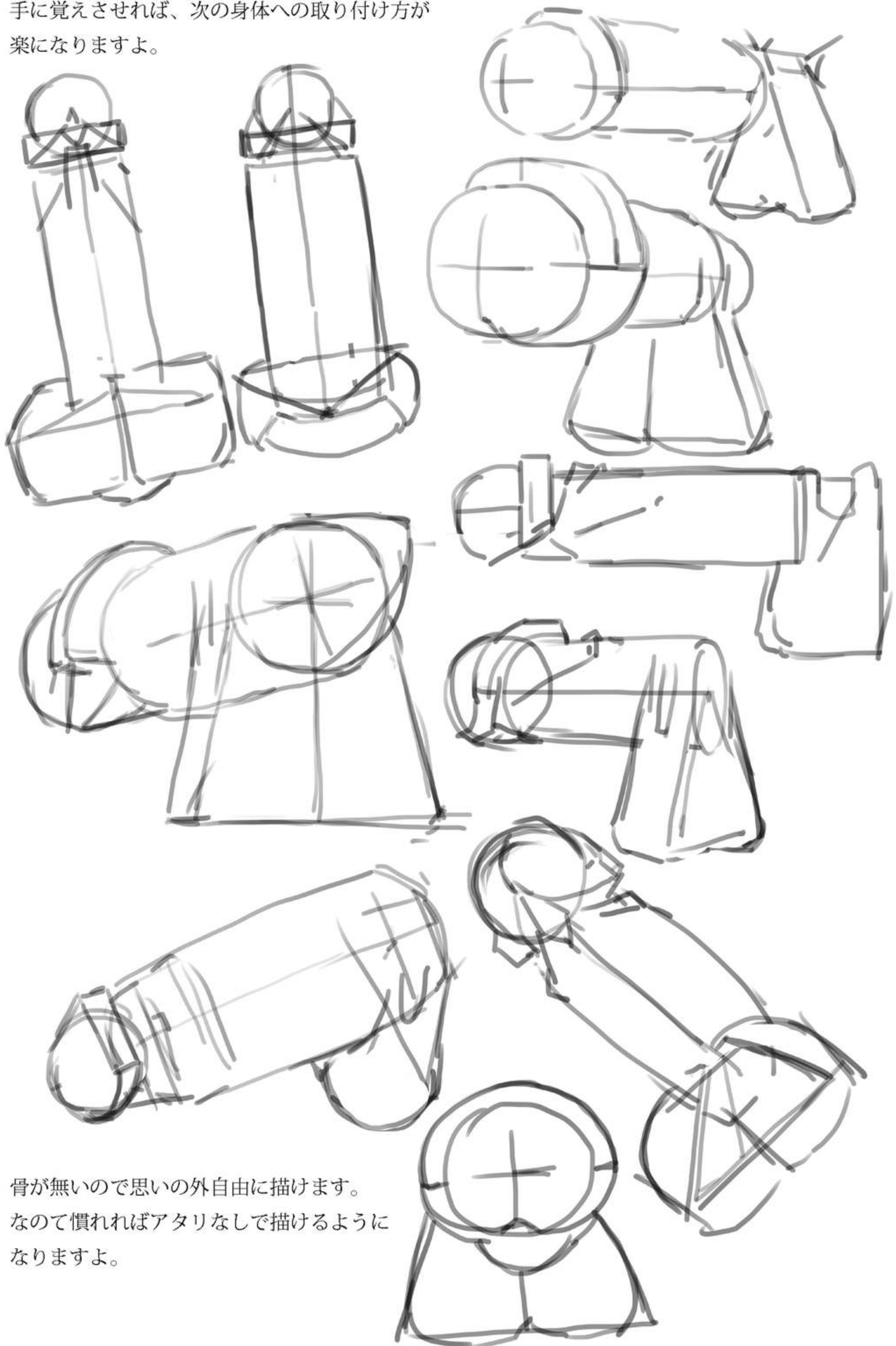


人それぞれの個性、
または季節や体調によっていろいろな表情を見せるキンタマ達。

5. アタリを使っているんな角度から描いてみよう。

今までのことを踏まえていろんな角度から描いてみましょう。

手に覚えさせれば、次の身体への取り付け方が
楽になりますよ。



骨が無いので思いの外自由に描けます。
なので慣れればアタリなしで描けるよう
になりますよ。

6. 取り付け方

いよいよ身体への取り付けです。

位置については骨が関係するから慎重に行いましょう。

よく失敗しがちなのがちんぽの位置を上につけてしまうこと。
股間には恥骨と複雑な腱が集まっているため、管を通すため
には思ったより下の方にちんぽを付ける必要
があります。



単純化した骨盤で表すと
こんな感じになります。



大まかな断面図は右の図を参照ください。
 キンタマは直立したときに腿の内側に入るように。
 竿は肛門のそばからはえるようにイメージしましょう。



ちなみに床オナでイク時、恥骨と床でちんぽを押さえつけると精子が出ずティッシュを節約できるが、性機能に障害が出る場合があるので気をつけよう。



シンプルにパーツ分けするとこんな感じです。単純化すれば描きやすいですね。